

中城湾港の関係機関が一丸となった地震・津波災害への備え

－ 令和 7 年度中城湾港防災・危機管理現地総合訓練を実施します －

島嶼県沖縄では、地域の生活、経済を支える港湾の役割は極めて重要です。

災害発生時に港湾機能の維持を図ることは必要不可欠であることから中城湾港および周辺離島において大規模な地震・津波が発生した場合を想定し、中城湾港に関わる行政機関、災害支援協定者等のご協力のもと、下記のとおり防災・危機管理現地総合訓練を実施致しますので、お知らせします。

1. 日時：令和 7 年 11 月 20 日（木） 13：30 開始 16：00 終了予定
2. 場所：中城湾港（新港地区）東埠頭、岸壁(-11m) 及び前面海域
3. 主催・共催
主催：沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所
共催：沖縄県土木建築部中部土木事務所、中城海上保安部
4. 添付資料 実施概要（別添 1 のとおり）、訓練海上配置（別添 2 のとおり）、訓練イメージ写真（別添 3 のとおり）
5. その他
 - ・報道関係の皆様は、以下の点に留意ください。
 - （1）取材にあたっては、当日、受付にて名簿への記入（所属、氏名、連絡先）をお願いします。
 - （2）プレス機関を示す腕章を着用して下さい。
 - （3）訓練中においては、指定区域内にて撮影を行って下さい。
 - （4）天候等により訓練を中止する際には、訓練当日の 10:00 までに中城湾港出張所 HP (<http://www.dc.ogb.go.jp/nakagusukuwankou/>) の新着情報にてお知らせいたします。

問い合わせ先

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 那覇港湾・空港整備事務所 保全防災課
担当者：田港、伊波

TEL：098-867-3710 FAX：098-860-1389

実施概要

別添 1

1 目的

各種の災害や事件・事故等の事案が発生または発生する恐れがある場合に中城湾港関係機関全体として必要な措置を的確かつ迅速に実施できる体制を整えることを目的として、防災危機訓練を実施する。

また、現地総合訓練の実施は、応急対策の検証・確認・技術力向上を図るとともに、防災意識の高揚を図るものである。

2 訓練内容

沖縄本島南島沖地震（マグニチュード9.0中城湾港新港地区周辺及び周辺離島震度6強）及びそれに伴う津波襲来により、中城湾港および周辺離島に被害が発生したことを想定し以下の訓練を行う。

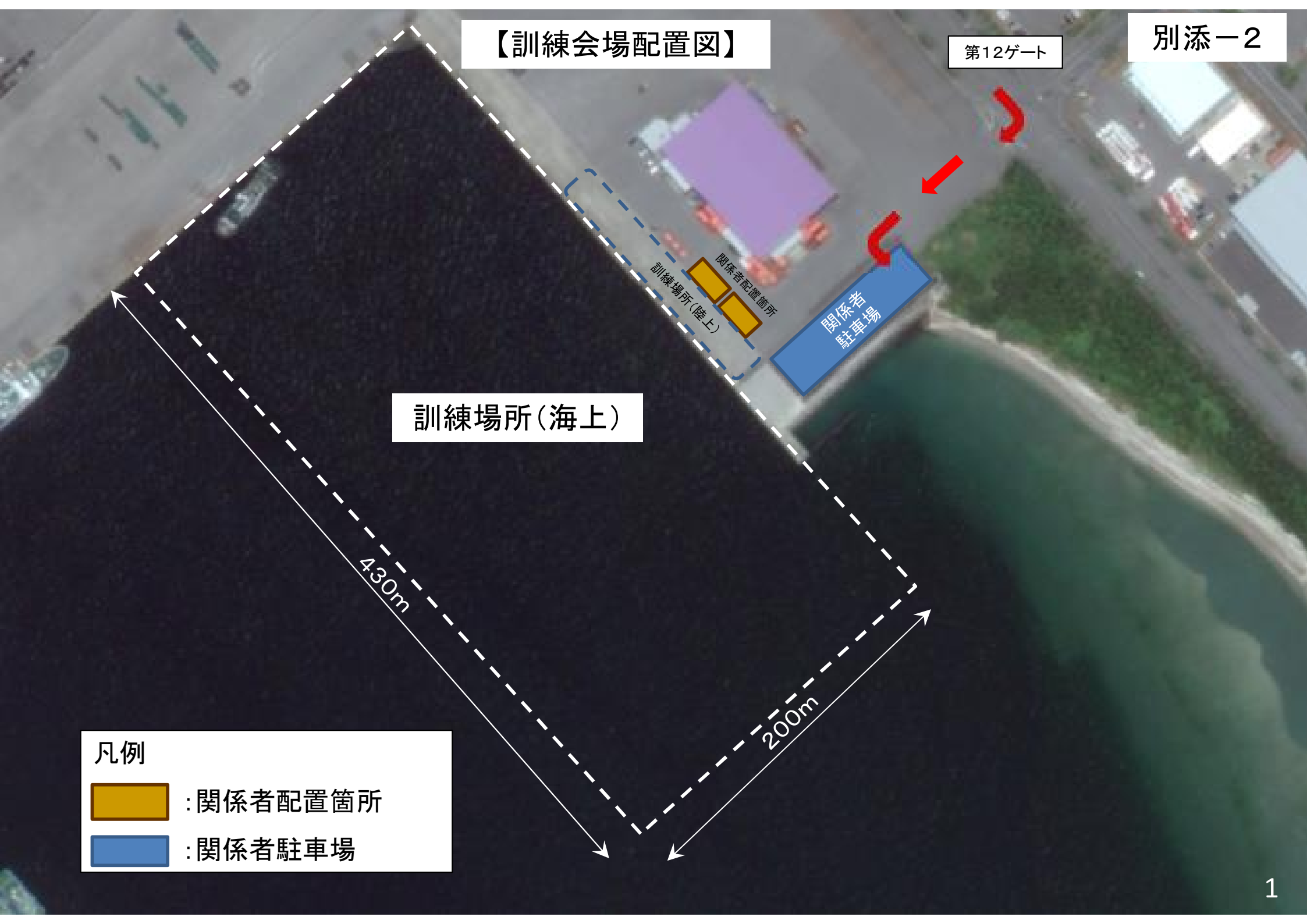
- ・ 命のみなとネットワーク訓練
- ・ ドローンによる被災状況確認訓練
- ・ 流出油拡散防止訓練
- ・ 港湾施設被災状況確認訓練
- ・ 港湾施設の利用調整に係わる訓練
- ・ 航路啓開訓練
- ・ 臨港道路啓開訓練
- ・ 緊急物資海上輸送受入訓練

3 参加機関

- ・ 沖縄総合事務局 開発建設部 港湾空港防災・危機管理課
- ・ 沖縄県 土木建築部 港湾課
- ・ 沖縄県 土木建築部 中部土木事務所
- ・ 中城海上保安部
- ・ 包括協定団体
 - ・ （一社）日本埋立浚渫協会九州支部
 - ・ 沖縄県港湾空港建設協会
 - ・ （一社）日本海上起重技術協会沖縄支部
 - ・ （一社）日本潜水協会
 - ・ （一社）海洋調査協会
 - ・ （一社）港湾空港技術コンサルタント協会
 - ・ （一社）沖縄県測量建設コンサルタント協会
- ・ 金武湾港・中城湾港 港湾BCP協議会
- ・ 沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所

第12ゲート

【訓練会場配置図】





訓練場所(海上)

訓練場所(陸上)

関係者配置箇所

関係者駐車場

凡例

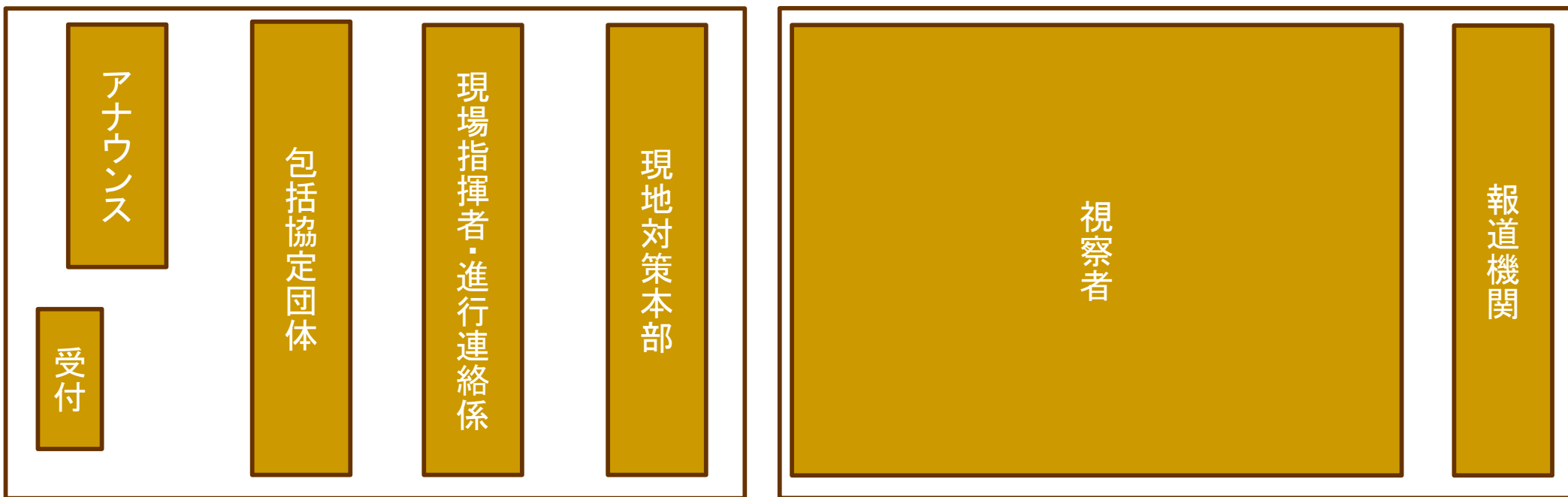
-  : 関係者配置箇所
-  : 関係者駐車場

430m

200m

訓練場所(陸上)

関係者配置箇所



①命とみなとネットワーク訓練(座間味村にて実施、中継予定)



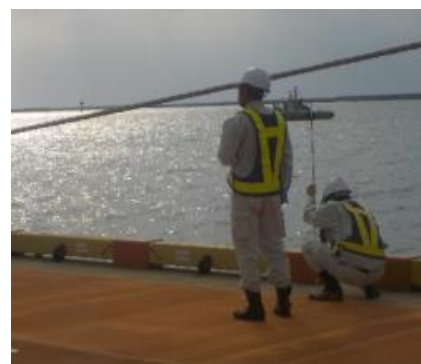
②ドローンによる被災状況確認訓練



③流出油拡散防止訓練



④港湾施設被災状況確認訓練



⑤ 港湾施設の利用調整に係る訓練



⑥ 航路啓開訓練



⑦ 臨港道路啓開訓練



⑧ 緊急物資海上輸送受入訓練

